

令和元年度

## 第1回中大技術士会講演会

中大技術士会では、令和元年度第1回講演会を中大技術士会定時総会の特別講演として開催し、中央大学 理工学部 人間総合理工学科 山村 寛 准教授によるご講演が行われます。

山村先生は、水の質と量を管理しながら水資源を循環させる「都市代謝マネジメント」を対象としてご研究をされていますが、今回のご講演は、「スマート」な技術で日本の上下水道インフラの課題解決の方法についてのご研究成果をご紹介いただくもので、大変興味深いお話をお聞きできると思われまますので、多くの会員の皆様にご参加いただきますようお願い致します。

### 記

#### 1. 講演会

- 1) 日時：令和元年 6月 8日（土） 15：15～16：45
- 2) 会場：中央大学後楽園キャンパス 5号館 3階 5333 教室
- 3) 講師：中央大学 理工学部 人間総合理工学科 山村 寛 准教授
- 4) 講演テーマ：

「人口減少社会に向けた“スマート”な上下水道インフラ」

#### 2. 交流会 17：00～18：30

- 1) 会場：中央大学後楽園キャンパス 5号館地下食堂

#### 3. 会費

- 1) 特別講演会 : 1,000 円
- 2) 特別講演会・交流会 : 4,000 円

#### 4. 申込締め切り

5月 31日（金）

山村先生よりいただきました講演の要旨は以下の通りです。

---

講演テーマ：「人口減少社会に向けた“スマート”な上下水道インフラ」

人口減少社会が本格的に到来しようとしている今、既存の上下水道インフラも曲がり角に来ている。

広域化と水平統合が求められている中で、さらなる人口減少と少子高齢化社会に対応するためには、生活インフラ（上下水道・ガス・電気）の垂直統合や、システムとしての最適化をさらに進める必要性に迫られている。

スマートとは「無駄なく」「必要な量だけ」「必要な質」を提供するシステムを指す。

スマートな技術をうまく生かすことで、これまで築き上げてきた上下水道インフラを最大限活用することが可能と考えている。

今回の講演会では、これから直面する日本の水インフラの課題と、その課題解決に向けた方法について、特に「スマート」な技術を中心に、これまでの研究成果について紹介させていただきたい。